

チオファネートメチル水和剤 トップジン M ゾル	取扱メーカー： 協友、日本曹達 原体メーカー： 日本曹達
成分： チオファネートメチル〔ベンズイミダゾール系 PRTR・1種〕…40.0%	性状： 淡褐色水和性懸濁液 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】

- トップジンM粉剤DLの項参照。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

- 連続使用によって薬剤耐性菌が出現し、効果の劣るおそれがあるので、過度の連用をさけ、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用する。
- 稲では、7月下旬～8月に葉いもち、穂いもちを対象に1～2回散布する。
- 麦の赤かび病には、開花最盛期に1回散布又は開花最盛期頃と7～10日後に2回散布する。
- だいの紫斑病に対しては落花後～若莢期に2～3回散布する。
- みかんのそうか病防除は、4月中下旬から約1カ月間隔で2回空散する。

【薬効・薬害等の注意】

- ボルドー液との混用はさける。
- 容器をよく振ってから、所定量を取り出し、水に入れよく攪拌して散布液を調製する。
- 長時間放置すると沈澱を生じることがあるが、振れば容易に元の状態に戻るので使用に差し支えないが、必ず元の状態に戻してから使用する。
- 適用作物（ぶどう）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。

【安全対策上の注意】

- 空中散布及び無人航空機散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- 桑葉にかからないように注意する（蚕毒）。



【適用と使用法】

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	チオファネートメチルを 含む農薬の総使用回数
稲	いもち病	1000 倍	60～ 150 ℓ	14 日前 まで	3 回以内	散布	3 回以内 (種子への処理 は 1 回以内)
		原液	0.2 ℓ			空中散布	
		4 倍	0.8 ℓ			無人航空機 による散布	
	変色米 (エピコッカム菌)	4～8 倍					
	墨黒穂病 紋枯病	8 倍					
	墨黒穂病 紋枯病 稲こうじ病	1000 倍	60～ 150 ℓ			散布	
雪腐大粒菌核病	根雪前	3 回以内 (出穂期以 降は 2 回 以内)		無人航空機 による散布	4 回以内 (種子への処理は 1 回以内、散布及 び無人航空機散布 は合計 3 回以内、 出穂期以降は 2 回 以内)		
小 麦	赤かび病		1000～ 1500 倍			14 日前 まで	
			8 倍				根雪前
	雪腐大粒菌核病		10 倍			0.8 ℓ	
麦 類 (小麦を除く)	赤かび病	1500 倍	60～ 150 ℓ	14 日前 まで	3 回以内 (出穂期以 降は 1 回 以内)	散布	3 回以内 (種子への処理は 1 回以内、出穂期 以降は 1 回以内)
		8 倍	0.8 ℓ	21 日前 まで		無人航空機 による散布	
	雪腐大粒菌核病	10 倍		根雪前			
だ い ず	紫斑病	1000 倍	100～ 300 ℓ	14 日前 まで	4 回以内	散布	4 回以内 (種子への処理 は 1 回以内)
		5 倍	0.8 ℓ			無人航空機 による散布	
		20～30 倍	3 ℓ			空中散布	
き ゅ う り	菌核病 炭疽病	1000 倍	100～ 300 ℓ	前日まで	5 回以内	散布	6 回以内 (種子への処理は 1 回以内、は種 後は 5 回以内)
ト マ ト	葉かび病 菌核病						
な す	菌核病						
た ま ね ぎ	灰色腐敗病	600～ 1000 倍	0.8 ℓ		3 回以内	無人航空機 による散布	7 回以内 (種子への処理は 1 回以内、苗根部浸漬 は 1 回以内、無人航 空機散布は 3 回以 内、散布は 5 回以内)
		5 倍					
		16 倍	2.4 ℓ				
やまのいも	葉渋病 炭疽病	5 倍	3 ℓ	7 日前 まで	5 回以内	5 回以内	
れ ん こ ん	褐斑病	20 倍		75 日前 まで	3 回以内	空中散布	3 回以内

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	チオファネートメチルを 含む農薬の総使用回数	
み か ん	そうか病	20 倍	8 ℓ	4 ～ 6 月	5 回以内	空中散布	8 回以内 (塗布は 3 回以 内、散布、空中 散布及び無人航 空機散布は合計 5 回以内)	
		700 ～ 1000 倍	200 ～ 700 ℓ	前日まで		散布		
	貯蔵病害 (青かび病) 貯蔵病害 (緑かび病)	1000 ～ 2000 倍	2000 倍			無人航空機 による散布		
		20 倍						10 ℓ
		10 倍						5 ℓ
か ん き つ (みかんを除く)	貯蔵病害 (軸腐病)	2000 倍	200 ～ 700 ℓ	6 回以内	散布	8 回以内 (塗布は 3 回以 内、散布は 5 回 以内)		
も も	灰星病	700 倍				10 回以内 (塗布は 3 回以内、 休眠期の散布は 1 回以内、生育期の 散布は 6 回以内)		
お う と う	せん孔病	1500 倍		14 日前 まで		3 回以内	6 回以内 (塗布は 3 回以内、 散布は 3 回以内)	
ぶ ど う	黒とう病	1000 倍	100 ～ 300 ℓ	45 日前 まで		1 回	5 回以内 (塗布は 3 回以内、 休眠期の散布は 1 回以内、生育期の 散布は 1 回以内)	
ス ト ッ ク	菌核病			発病初期		5 回以内		
ば ら	黒星病		—					
プ リ ム ラ	灰色かび病							
シンビジウム	炭疽病							
ゆ り	葉枯病							
き く	黒斑病 褐斑病							
り ん ど う	花腐菌核病			100 ～ 700 ℓ			発病初期	